



「第3回全国ユース環境活動発表大会」の開催について

＜環境省大臣官房環境経済課
環境教育推進室同時発表＞

平成30年 1月18日（木）
独立行政法人環境再生保全機構
地球環境基金部
直通：044-520-9505
部長 長澤 満郎
課長 小林 大
担当 池田、川上、西岡、大木

本年2月4日（日）環境省、独立行政法人環境再生保全機構、国連大学サステナビリティ高等研究所の共催による「第3回全国ユース環境活動発表大会」開催についてお知らせするとともに、当日の一般観覧者を募集します。

1 大会の趣旨

持続可能な社会を実現するためには、1人ひとりが考え、行動することが不可欠です。特に、次の時代を担うユースが、早くから地球規模の環境問題に対する解決法を見出していくことは重要です。地域には、ユースが発想力や行動力を駆使して行う環境活動は多数ありますが、こうした取組に更に深みと広がりを持たせるには、志を同じくするユースが一堂に会する「出会いの場」が必要と考えます。

「全国ユース環境活動発表大会」は、ユースが創造力を働かせて行う自らの環境活動の発表を通じ、相互研鑽と社会参加の促進を図ることを目的とするものです。

当日は、全国からあらかじめ選抜された優良な環境活動を発表するとともに、特に優れた取組について環境大臣賞の授与を行います。

2 大会の内容

日程：平成30年2月4日（日）

場所：国連大学 ウ・タント国際会議場
主催：全国ユース環境活動発表大会実行委員会
（環境省／独立行政法人環境再生保全機構／国連大学サステイナビリティ高等研究所）
事務局：独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金内事務局
協力：環境省地方環境パートナーシップオフィス（EPO）
地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）
全国大学生環境活動コンテスト実行委員会
協賛：麒麟株式会社
協栄産業株式会社
SG ホールディングス株式会社
三井住友海上火災保険株式会社

当日のスケジュールは次のとおりです。

9:00 受付開始
9:30 開会
9:45 高校生による活動発表
12:30 休憩
13:15 大学生による活動発表
14:00 表彰式
14:30 閉会

※なお、発表大会前日（2月3日）に活動発表参加者を対象とするワークショップを実施します。（非公開）

3 発表校等

<高校生>

出場校を募集したところ、全国から計100校の応募がありました。独立行政法人環境再生保全機構内に審査委員会を設置し、環境教育・環境保全活動に係る専門家、地方環境パートナーシップオフィス（EPO）の協力を得て、計12校を選考しました。発表大会当日、以下の審査員による審査を行い、環境大臣賞等の決定及び表彰を行います。

出場校の詳細及び活動の概要は別紙のとおりです。

〈審査委員〉五十音順

審査委員長 小澤紀美子 東京学芸大学名誉教授
審査委員 佐藤 隆史 環境省大臣官房環境経済課民間活動支援室長
福井光彦 独立行政法人環境再生保全機構理事長
古澤 栄一 協栄産業株式会社 代表取締役
渡邊綱男 国連大学サステイナビリティ高等研究所
シニアプログラムコーディネーター

〈表彰等〉

環境大臣賞：1校
環境再生保全機構理事長賞：1校
国連大学サステイナビリティ高等研究所所長賞：1校
特別賞（高校生選考賞）：1校
特別賞（先生選考賞）：1校

〈大学生〉

「全国大学生環境活動コンテスト」でグランプリ（環境大臣賞）、準グランプリ（独立行政法人環境再生保全機構理事長賞）となった活動の発表及び表彰を行います。詳細は「全国大学生環境活動コンテスト」ホームページ（<http://www.ecocon.info/2017/>）を参照してください。

4 観覧・取材希望について

当日（2月4日）の観覧・取材希望は、事前登録制とさせていただきます。観覧・取材をご希望の方は、以下のページより 1月31日(水)14:00 までにご登録をお願いいたします。

(<http://j-gift.org/japan-youth-env-3/>)

※駐車場がないので、来場の際は公共交通機関をご利用ください。

(本件問い合わせ先)

第3回全国ユース環境活動発表大会 運営事務局

(一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト [GiFT])

TEL: 03-4540-1203

FAX: 03-4540-1197

Email: envi-info@j-gift.org

第3回全国ユース環境活動発表大会 出場高校一覧

ブロック	都道府県	高校名	団体名	活動名
北海道	北海道	北海道士幌高等学校	北海道士幌高等学校 環境専攻班	士幌の原植生 カシワ林を後世に伝えるために
東北	青森	青森県立名久井農業高等学校	TEAM FLORA PHOTONICS	生物による水質浄化システム「バイオエンジン」の開発と普及
東北	岩手	岩手県立遠野緑峰高等学校	草花研究班	ホップ和紙開発プロジェクト ～ホップ蔓の新たな可能性にかける～
関東	群馬	群馬県立利根実業高等学校	生物資源部(イノシシ)	イノシシ侵入防護研究と地域への普及活動
関東	千葉	千葉県立鎌ヶ谷西高等学校	鎌西1年2組	地域を巻き込め！「服のチカラ」プロジェクト
中部	富山	富山県立中央農業高等学校	富山県立中央農業高等学校小動物研究班	とってもかわいい獣害対策～地域の環境保全をめざして～
中部	愛知	愛知県立佐屋高等学校	羽ばたけコールドック農法研修班	世界最小のアヒル(コールドック)が地球を救う！
近畿	奈良	奈良県立御所実業高等学校	「生物多様性の保全」研究班	生物多様性ならプロジェクト～田んぼの水族館～
近畿	和歌山	和歌山県立田辺高等学校	田辺高校生物部	鳥の巣半島の生物多様性を守ろう
中国	岡山	山陽女子中学校・高等学校	山陽女子中学校・高等学校 地歴部	瀬戸内海の島嶼部の海洋ごみ問題に目を向けて
四国	徳島	徳島県立徳島商業高等学校	ビジネス研究部	カンボジアの食の安全を守ろう！希望の工場建設プロジェクト
九州	佐賀	佐賀県立佐賀商業高等学校	さが学美舎	SAGA藻わたしたちの未来